

# 熊本の“人づくり”の中核へ。●テクノ大学

●テクノ大学

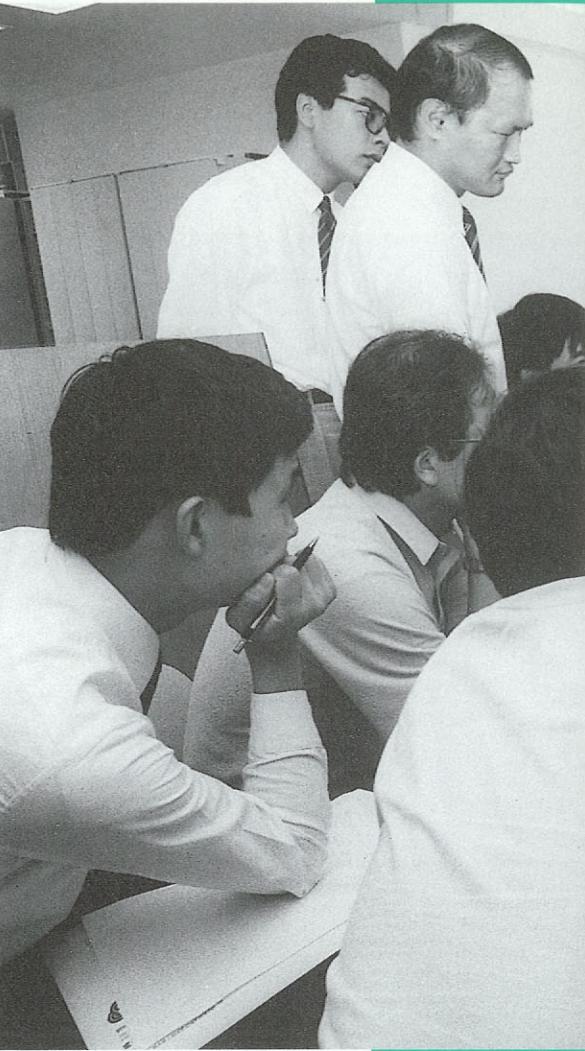
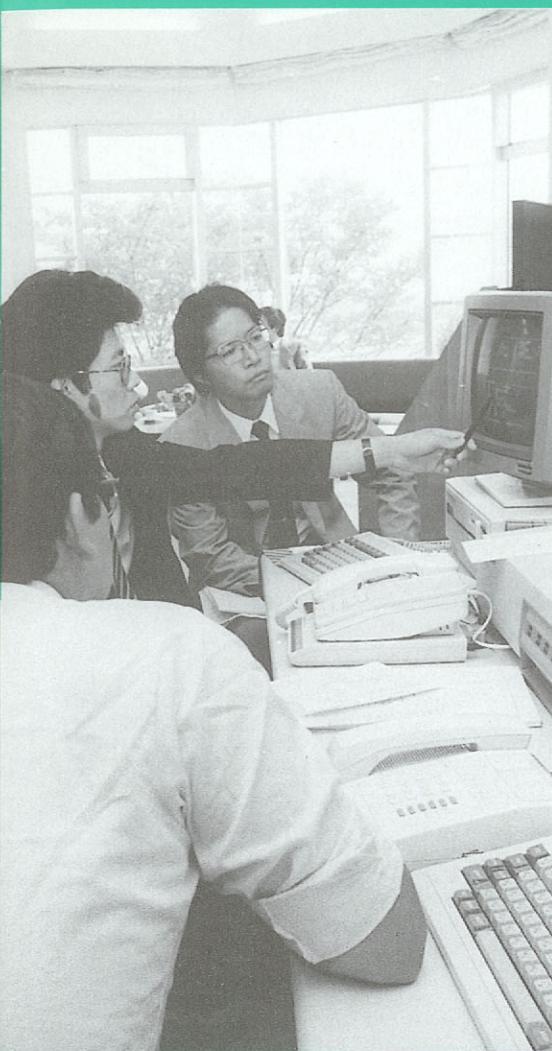
◎〇年△月×日  
テクノボリスセンター  
専門研修室にて

カチャカチャカチャ……。部屋の中は、パソコンのキーを叩く音でいっぱい。20台のパソコンの前に座っているのは、30代から50代の女性ばかり。

「エート、昨日は米にトーフに……」慣れない手つきながらも自然にキーボードに向っています。どうやら彼女た

ちは、カロリー計算をしているようですね。向こうでは、家計簿の集計をしているお母さんたち。今日の研修は、A市I地区の婦人会です。初めてパソコンに挑戦する彼女たちが、こんなに自然にパソコンと仲良くしているなんて驚きですね。

このように、生活に密着した研修プログラムは、なかなか効果が上がるものようです。



◎テクノ大学  
トウディ・アンド・トモーロウ

テクノ大学は、昭和60年、企業の人材育成を中心として広く県民にも開校され、これまで多くの受講者を送り出しています。

今年は、厳しい社会経済環境を踏まえた経営者や技術者向けの各講座に加え、自分で目的や方法を選べるパソコン・オーダーメイドコースなど24講座を設置。さらに、これらの講座以外にも通信教育として100コースが設けられています。

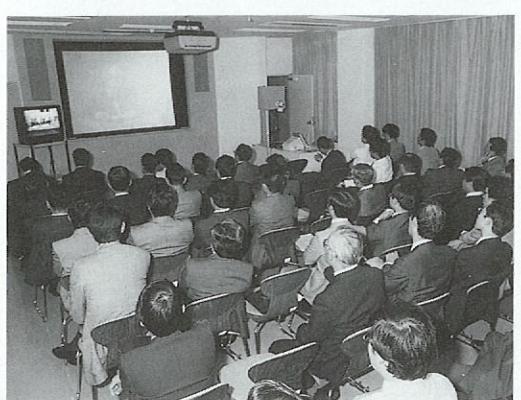
テクノ大学では、このように“人づくり”を目指し、経営力・技術力・情報処理力アップを三本の柱として、今年はいよいよ九月に開講します。

あなたも積極的に受講してみませんか。

◎人の時代へ

「企業は人なり」とよく言われます。企業等にとって“人”に対する期待はとても大きいといえます。実際、企業を支えるのは最新式のコンピュータではなく、そこで働く“人”です。

テクノ大学は、こんな認識に立つて、時代の流れを的確に見極め、自ら積極的に知識や技能を取得しようという個性溢れる人づくりを目指しています。そのためにも、新しい知識の習得、いろいろな人との出会いや体験をもとに、自分自身を高めるきっかけを見つけてもらおうと工夫を凝らしています。たとえば、研修の合間にひととき音楽や文化に親しむ時間も設けられています。そういう付加価値のある研修こそが“人”をつくっていくのではないで



お問い合わせ

財團法人熊本テクノボリス財団 人材開発部  
〒861-230  
上益城郡益城町田原2008-1-10  
090-2806-0331-1

